

「各種統計」2017年11月分のデータを更新しました。

●工業統計を基にした日本の印刷産業の概況を掲載

1. 印刷産業の位置・規模(平成28年経済センサス 産業編)

印刷・同関連業(印刷産業)の事業所数は、製造業24業種中、「金属製品」「食料品」「生産用機械器具」「繊維工業」に次ぎ5番目に多く、全製造業の6.2%を占めています。印刷産業の平成27年の出荷額は前年比▲1.4%減少し5兆4582億円となりましたが、製本業は1.1%、印刷関連サービス業は26.8%増加となりました。

業種	事業所数	%	従業者数	%	出荷額	%
印刷・同関連業	22,140	▲ 14.3	284,012	▲ 4.6	5,458,247	▲ 1.4
印刷業	18,009	▲ 13.1	238,515	▲ 4.0	4,906,554	▲ 1.4
製版業	1,099	▲ 20.5	18,072	▲ 8.2	286,947	▲ 5.7
製本業	1,508	▲ 16.0	15,871	▲ 4.7	148,136	1.1
印刷物加工業	1,255	▲ 25.5	9,631	▲ 13.8	94,679	0.9
印刷関連サービス業	269	9.3	1,923	12.9	19,930	26.8

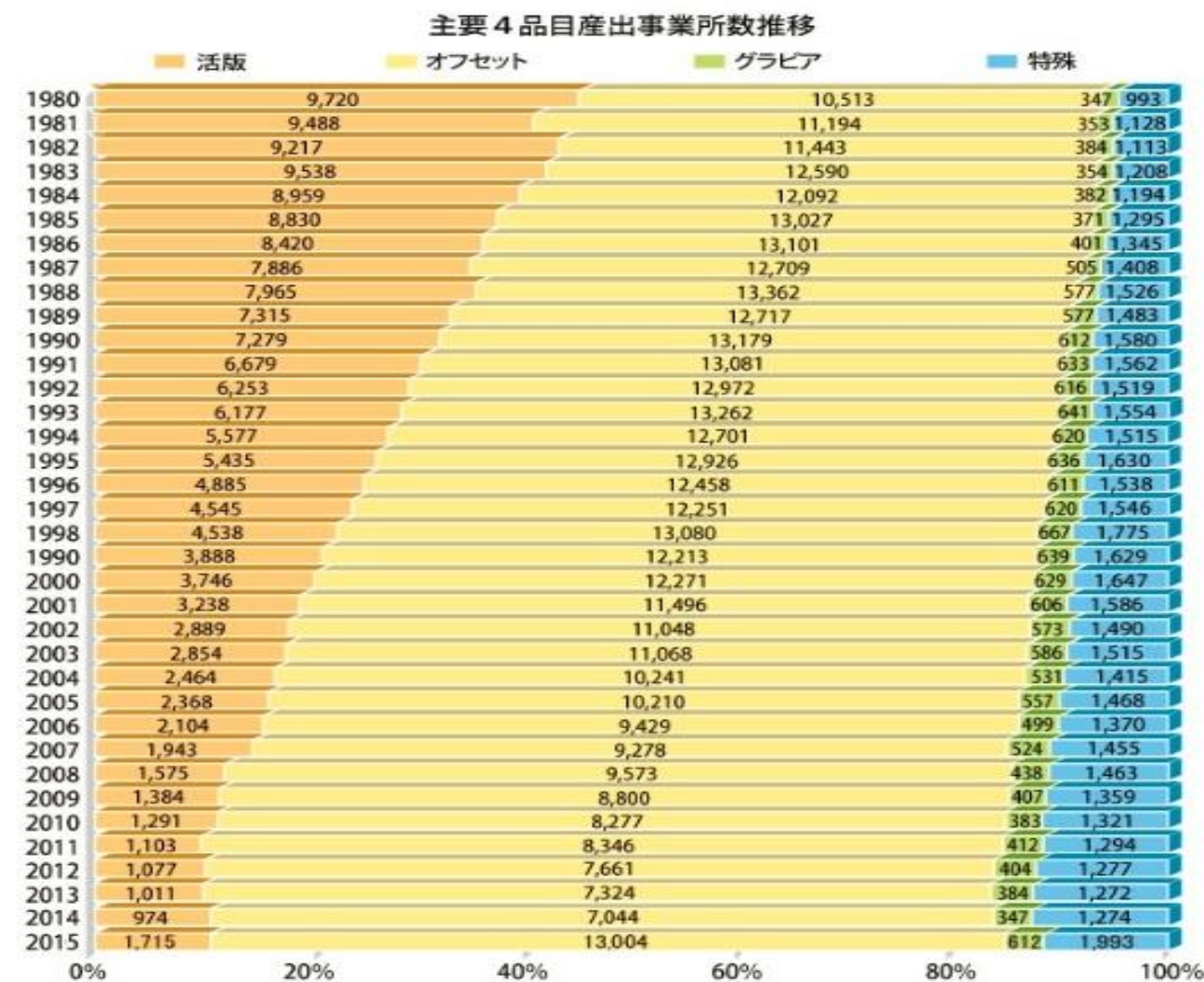
資料:総務省・経済産業省 平成28年経済センサス・産業編より

(注)

- ・製版業とは、主としてオフセット版、とっ版、グラビア版、スクリーン版などの印刷原版又は刷版を製造する事業所をいう。
- ・印刷物加工業とは、主として印刷物の光沢化工、裁断、箔押しなどの加工を行う事業所をいう。
- ・印刷関連サービス業とは、主として校正刷り、刷版研磨などの印刷・同関連業にかかわる補助業務を行う事業所をいう。
(日本標準産業分類より)

2. 印刷産業の産出品目(平成28年経済センサス 品目編)

平版(オフセット)印刷物は全製造業の品目で最も多い事業所数となっており、47都道府県中26都道府県で最も事業所数の多い品目となっています(13,044事業所)。特に東京都では印刷産業が1位を占めています。



資料:総務省・経済産業省 平成28年経済センサス・品目編

資料：2015年の数値は、平成28年経済センサス・品目編（2014年以前は経済産業省の工業統計）より

事業所数は平成28年6月1日現在の数値

（注）経済センサス・品目編の産出事業所数については、「産業の格付けとは関係なく、当該品目を生産したすべての事業所が集計されています。」（「利用上の注意」より）

（注）

- ・経済産業省の工業統計表・産業編は全事業所を対象とした統計、品目編は従業員4人以上の事業所を対象とした統計。
- ・特殊とは、紙以外のものに対する特殊印刷物をいい、紙以外の印刷業とは、主として紙以外に各種の印刷を行う事業所をいう。
○プラスチックフィルム印刷業；金属印刷業；布地印刷業（日本標準産業分類より）
- ・インバウンド関連については、[こちら](#)をご覧ください。⇒ [じゃぱにうむ更新情報](#)
- ・詳細は[隔月刊誌「印刷産業関連データ」](#)および年報「マーケティング・データ・ブック」をご覧ください。

●経済産業省の生産動態統計を基にした印刷業の最近の動きを掲載

経済産業省が発表した11月の生産動態統計によると、従業者100人以上の印刷業の生産金額は前年同月比▲3.0%の減少となりました。
（[じゃぱにうむ更新情報参照](#)） 詳細は[隔月刊誌「印刷産業関連データ」](#)をご覧ください。

	2017/11	2017/1-11
印刷産業生産金額 百万円	31,852	346,772
同 前年同月(期)比 %	▲ 3.0	▲ 1.9

●経済産業省の生産動態統計を基にしたインキ、機械、紙などの最近の動きを掲載

経済産業省が発表した11月の生産動態統計によると、印刷インキの生産量は前年同月比0.3%の増加、産業用デジタル印刷機を除く印刷機械の生産台数は14.7%の増加、紙の生産量は0.8%の増加となりました。
詳細は[隔月刊誌「印刷産業関連データ」](#)をご覧ください。

	2017/11	2017/1-11
印刷インキ生産量 t	30,525	315,909
同 前年同月(期)比 %	0.3	▲ 0.3
印刷機械生産台数 台	195	1,953
同 前年同月(期)比 %	14.7	▲ 7.1
紙合計生産量 t	1,192,820	13,370,765
同 前年同月(期)比 %	0.8	▲ 0.8

印刷機械生産台数は産業用デジタル印刷機を除く。

印刷機械、紙合計はリンク係数により前年同月比を計算。

※過去の各種統計データは、[各種統計アーカイブ](#)にて掲載していますので、ご参照ください。